

2010年度

科目名	朝鮮語 I (コミュニケーション)		
担当教員	藪崎 淳子		
配当	文 1・人間1	コード	21090
開期	通年	講時	火曜日1限
単位数	2		
授業テーマ	朝鮮語の文字、発音、基礎会話		
目的と概要	朝鮮語は、文字と発音さえ分かるようになれば、日本語母語話者にとって非常に易しい外国語といえます。この授業では、朝鮮語学習の基礎となる文字と発音をマスターし、あいさつや自己紹介をはじめとする、基礎的な会話ができるようになることを目指します。		
成績評価法	平常点30% 小テスト20% 学期末試験25%×2		
テキスト	基礎から学ぶ 韓国語講座 初級 著者:木内明 出版社:国書刊行会		
参考書			
履修に当たっての注意・助言	前期の前半に文字と発音を学習します。その際に文字と発音をマスターできるか否かが、その後の学習に大きく影響しますので、欠席のないよう心がけてください。		
講義計画			
W1. 基礎・第1課 韓国語について W2. 基礎・第2課 基本母音 W3. 基礎・第3課 基本子音 W4. 基礎・第3課 激音・濃音 W5-6. 基礎・第4課 複合母音 W7-8. 基礎・第5課 パッチム W9. 基礎・第6課 発音の変化 W10-11. 第1課 私は浅井ゆかりです W12-13. 第2課 出身はソウルですか W14. 前期の復習 W15. 総括 W16. 前期の復習 W17-18. 第3課 図書館ではありません W19-20. 第4課 時間がありますか W21-22. 第5課 インターネットをします W23-24. 第6課 貿易会社で働いています W25-26. 第7課 東大門市場に行きます W27-28. 第8課 しょっちゅうスーパーで買います W29. 後期の復習 W30. 総括			